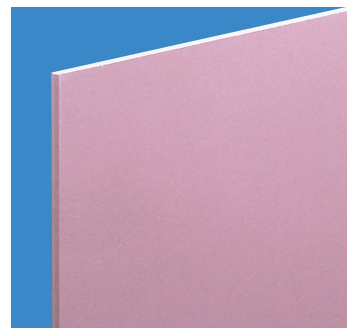


タイガーハイクリンボード

ホルムアルデヒド吸収分解せっこうボード



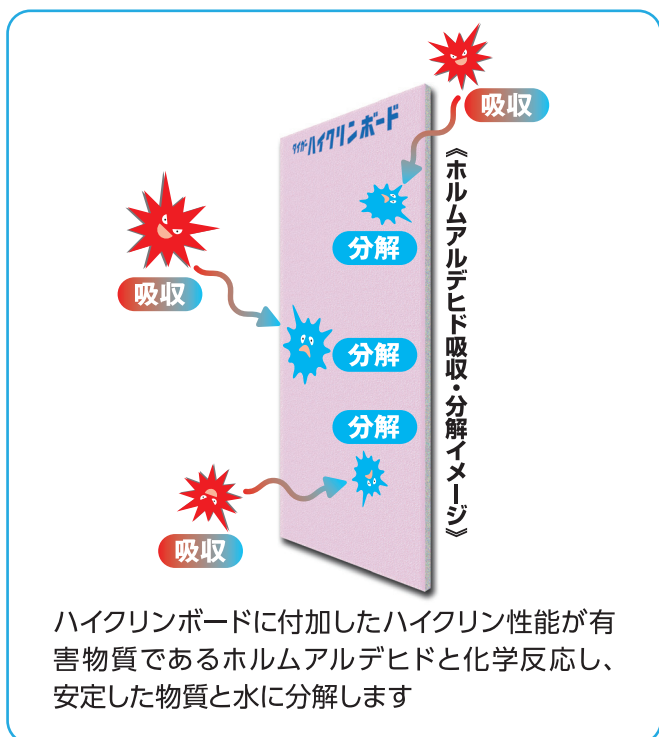
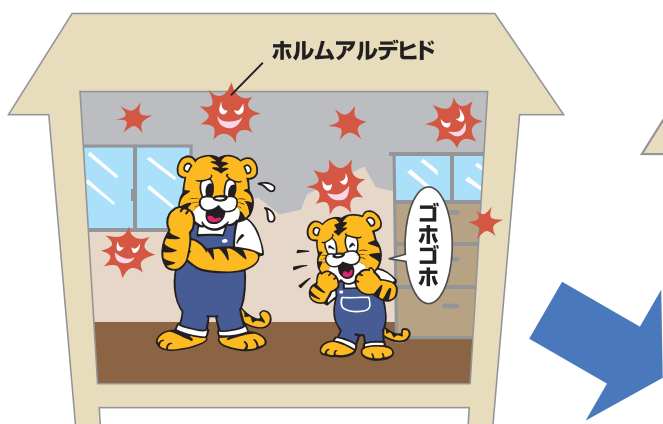
タイガーハイクリンボード
(JIS A 6901)

タイガーハイクリンボードはタイガーボードの火に強い性能を保持したまま『シックハウス症候群』の原因となる空気中のホルムアルデヒドを吸収分解します。

特に空気環境の影響を受けやすい小さなお子様がいるご家庭におすすめです。

ホルムアルデヒド無対策の場合

タイガーハイクリンボードの効果



ハイクリンボードの施工(壁紙施工前)



タイガーハイクリンボードの性能

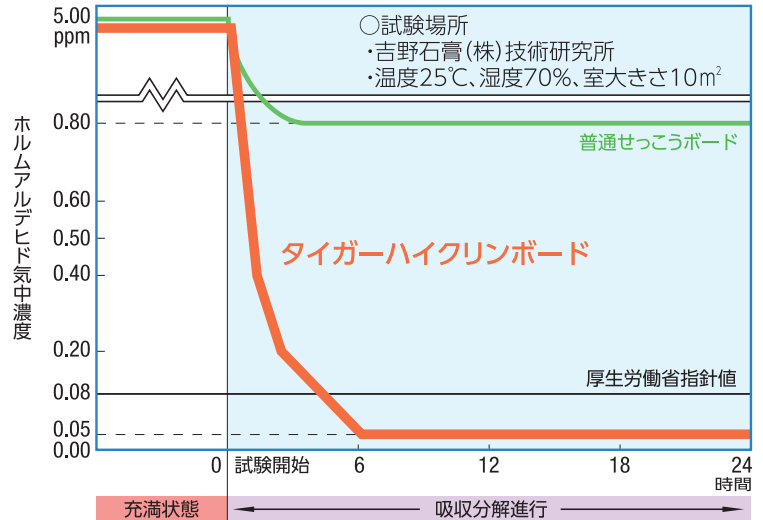
【試験方法】

- ①性能比較の為、タイガーハイクリンボードとタイガーボードを使用
- ②6畳のモデルルーム内にホルムアルデヒドを強制的に発生させ初期濃度を5ppmに設定
- ③室内のホルムアルデヒド濃度をガス検知管により継続測定

【試験結果】

タイガーハイクリンボードを使用した場合、試験開始6時間後で気中濃度 0.05ppm の値（厚生労働省指針値以下の濃度）となり、ホルムアルデヒド濃度が低減されました。

タイガーハイクリンボードは一般的な住宅では5年（試算値）以上効果が持続しますので、新築時に購入した家具などからのホルムアルデヒドの放出が心配される場合は効果的です。

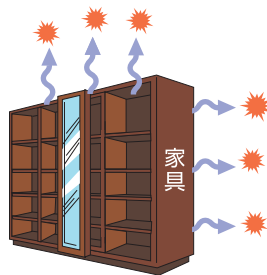


タイガーハイクリンボードは、(財)日本建築センターから『室内空気中の揮発性有機化合物汚染低減建材』として認定されています。

どうしてタイガーハイクリンボードが必要?

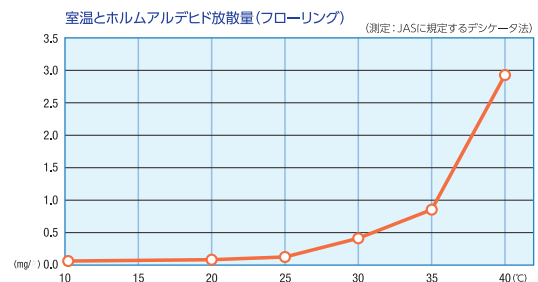
家具にはホルムアルデヒド濃度規制がありません!

東京都が収納家具を対象に調査したところ、国の指針値を超えるホルムアルデヒド濃度を放出する家具が確認されました。「低ホルム仕様」や「F☆☆☆」の表示の家具でも基準値を超えるものがありました。

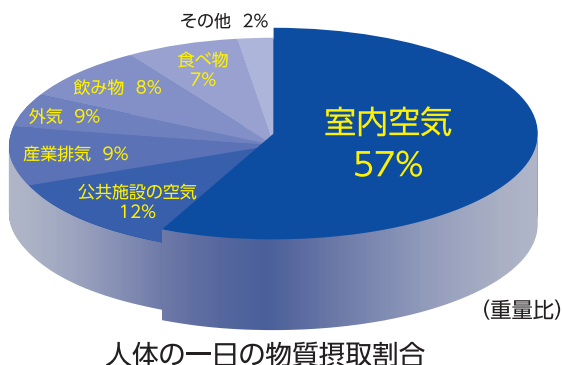


(H23年4月 東京都調べ)

気温の上昇と共にホルムアルデヒドも増加!



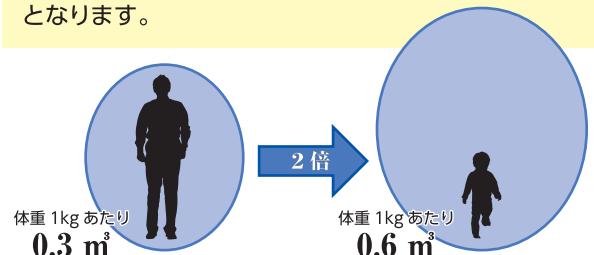
空気は人が摂取するものの中で最も大きな割合!



出典: 村上周三「住まいと人体」
〔臨床環境医学〕第9巻第2号 p49 日本臨床環境医学会)

お子様には空気環境への配慮が必要です!

お子様の場合、体重1kgあたりで比較すると1日の呼吸量は大人の2倍にもなります。家で過ごす時間が長い幼少期のお子様には住宅内の空気環境に配慮が必要となります。



出典: 東京都福祉保健局
〔化学物質子どもガイドライン室内空気編〕